

令和5年度 地域ケア会議報告書

～地域ケア会議の参加者と創った取り組み～



個別課題の解決、ネットワークの構築、地域課題の発見等の実績を積み上げ、地域づくり、社会資源の開発へとつながった地域ケア会議、創設された事例の発表です。

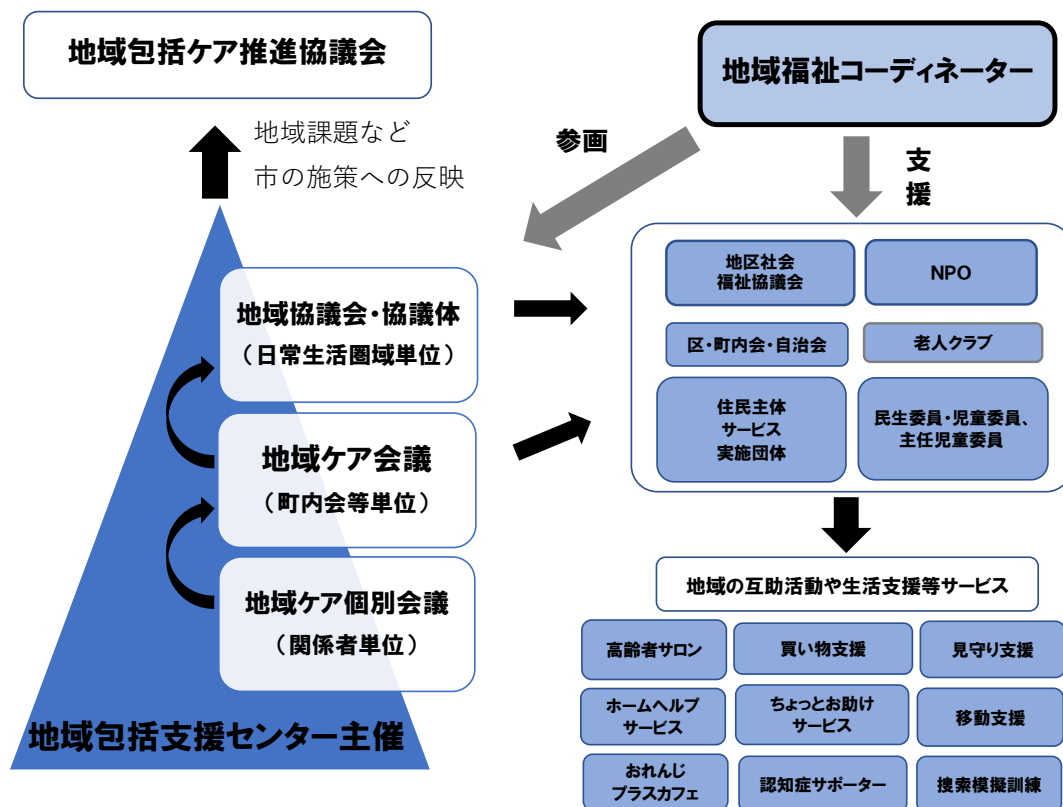


NO	包括名	タイトル
1	坂下	坂下お達者クラブ（送迎サービス）
2	坂下	ネオポリス地域勉強会
3	高森台・石尾台	家族介護者のための交流会
4	高森台・石尾台	自宅サロン（高森台）
5	高蔵寺	たんぽぽサロン
★ 6	高蔵寺	あなたの街のお助け活動 ～訪問型ちょっとお助けサービス～
7	南城	ラジオ体操＆中国気功体操の取り組み
8	南城	ラジオ体操の取り組み
9	松原	我逢人クラブ 共に生きるためのつながりを創る
★10	松原	コミュニティナース活動「屋台みこって」
11	東部	これからもお互いが安心な送迎サポートを🐶 サロンの仲間同士の助け合い
12	東部	ふらっと来てね☺ 気軽に気楽に ～ひまわりサロン～
★13	東部	地域貢献の第一歩が『誰もが安心できるまち』へ ～東部中学校区 たすけあいパーキング～
14	鷹来	大縄手につこり会
★15	鷹来	畑を通じた地域交流「ファーム桃山」
16	柏原	地域で楽しく介護予防 「スマイルクラブ」が始まりました！
17	柏原	歩いて行ける場所にサロンを作りたい！ にこにこサロン（水林公園）
★18	中部	男性のたまり場 参談会
19	味美・知多	家族介護者のおしゃべり会『ほっこりわが家』

★印の取り組みを発表します。



地域福祉の視点から 地域の生活課題を解決する仕組みづくり



地域協議会や地域ケア会議などを通じて、住民が主体的に地域の生活課題などを話し合い、解決を試みることができる仕組みづくりを構築します。また、地域福祉コーディネーターが課題解決に向けた地域福祉活動を支援します。

市民が主役の地域福祉を「共に創る」

タイトル

坂下お達者クラブ（送迎サービス）

きっかけ

認知機能がやや低下している方が昨年から2回活動場所まで行く途中に、道に迷うことがあった。今後も参加を続けるために何をするとよいだろうか？

メンバー

坂下お達者クラブ役員・民生委員児童委員

取り組み内容・活動内容

昨年度の地域協議会にて圏域内の社会福祉法人から「地域における公益的な取り組み」として送迎を行ってもよいとお話があった。役員や社会福祉法人と詳細を取り決め『帰りのみ』のみで運用開始した。また、認知症についての勉強会も開催し認知症への理解を深めた。



～「坂下お達者クラブ」送迎支援（帰りのみ）についてのお願いごと～

- ・利用料金はかかりません。お心遣い（お茶や飴など）も受け取りません。
- ・乗車したら、必ずシートベルトを着用して下さい。
- ・行き先は自宅だけです。途中、スーパーなどには寄りません。
- ・シルバーカーの乗せ降ろしは、運転手がお伝いします。
- ・車の乗り降りは、ご自身で気を付けて行って下さい。
- ・手荷物など貴重品の管理はご自身でお願いします。紛失しても責任が取れません。
- ・万が一、送迎中に具合が悪くなられた時は、緊急連絡先へ連絡させていただきます場合がありますので、ご了承ください。

～社会福祉法人 春生会～

良かったこと・成果・今後の展望

高齢の方が暑い、寒い、雨降りの日に会場まで行き来することは、我々が想像するよりとても大変なことです。地域のニーズと資源をマッチングすることで、お互いに負担がない範囲で送迎サービスを始めることができました。

タイトル

ネオポリス地域勉強会

きっかけ

高齢者同士は互いにつながりはあるが、子どもの連絡先は分からない、離れて暮らしているなどで親の変化に気が付きにくい等があった。

メンバー

民生委員児童委員・ネオポリス高年
会会長・地域住民・地域密着型通所
介護管理者

取り組み内容・活動内容

両親や自身がこれから高齢者となってくる若い世代に向け、団地内にある地域密着型通所介護の職員を講師に迎え「高齢者に起きやすい日常生活の困り事とその対応の仕方」など加齢に伴う心身の変化について地域住民が学ぶ場所、機会を団地内で設けた。



ネオポリス地域勉強会

年を重ねても、住み慣れた家で住み続けたいとよく耳にします。 41
加齢に伴う心身の変化やそれらに対応するための介護保険や介護サービスのことを
ご本人やご家族と一緒に話を聞いてみませんか。 42



テーマ ネオポリスで共に暮らしていこう！

日時 令和5年10月8日(日) ←
午前10:30~11:30 ←

場所 すまいるデイサービス

(神屋町 2298-112) ←

(ネオポリス2号公園北側) ←

※駐車場はありません←

内容 1) 講話「高齢期に起こりやすい日常生活の困り事とその対応の仕方」
「介護保険やその他高齢期に利用できる制度やサービスについて」

2) 茶話会←

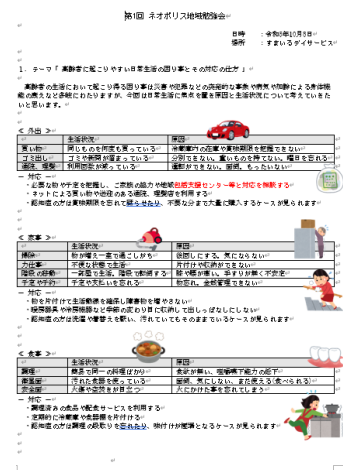
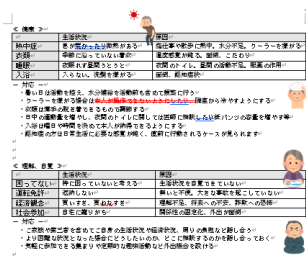
参加 ネオポリスに住む高齢者の家族（先着10人）^e

※興味のある方は地域包括支援センターへお電話ください。

問合せ・申込先 春日井市地域包括支援センター坂下4

担当：木根、戸田、小林

0568-93-1314



良かったこと・成果・今後の展望

茶話会も併せて開催し、若い年齢層が医療や介護について疑問に感じていることなどを聞いたり交流をする機会となった。「地域包括ケア」を示す図の中の植木鉢の皿の部分（本人の選択と本人・家族の心構え）を考えていくきっかけになるとよいと思います。

タイトル

家族介護者のための交流会

きっかけ

認知症の家族を介護している方から、「どうやって対応して良いのか分からない」とかなりストレスが溜まっている様子で相談があった。「身近な場所で気軽に相談できる場所があれば...」という声から。

メンバー

民生委員、
地域住民、
地域福祉コーディネーター

取り組み内容・活動内容

家族の介護をしている方を対象にした交流会を開催。介護の悩みを話したり、対応について相談したりと参加者同士で交流。

2,3カ月おきに開催。仕事している方も参加できるよう、日程を平日、土曜と交互に設定している。



家族介護者のための交流会を開催します。
介護のお悩みや不安を、同じ介護者の方と語りあい、
共有しませんか？
ぜひご参加ください♪



当日の様子

【日 時】令和5年4月28日（金）
10:00～11:00

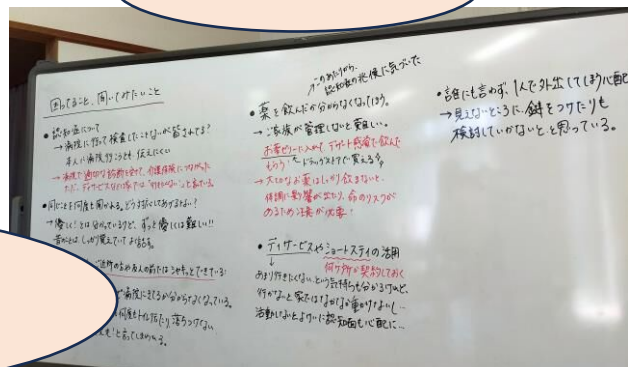
【場 所】玉野台団地集会所

【対 象】ご家族の介護をされている方

【参加費】無 料

【主催】
春日井市
玉野台民生

チラシは町内会の回覧板で周知しています。



良かったこと・成果・今後の展望

R5.4.28から2,3カ月おきに開催をしており、準備・運営方法が確立されて、運営側も負担感が少なく開催する事が出来ています。参加者の方から「教科書的な答えでなく、経験談を聞く事が出来て、参考になる」「今後も参加したい」と声を頂いており、家族介護者同士の交流が、家族の力を取り戻す・増やす事にも繋がると実感しています。今後は、他地区での展開も探っていきたいと考えています。

タイトル

自宅サロン（高森台）

きっかけ

「介護予防のために交流を持ちたいが、大人数のサロン参加は気が引ける。」とのお声から。

メンバー

本人・友人・民生委員・包括職員

取り組み内容・活動内容

- ①個々に知り合いであった友人同士を集め、メンバー宅で定期的集まれる自宅サロンを創設。
- ②サロンメンバーを対象に、民生委員・包括職員が「住民同士の見守り合いや地域ネットワークについて」の説明をし、理解を深めてもらう機会を設けた。



↑ 茶話会にお邪魔しました。

↓ 参加者みなさん麻雀がお好きです。



良かったこと・成果・今後の展望

ご本人宅周辺には、集会所でのサロンはあるものの「少人数で気軽に集まれる場」のニーズを充足する資源はありませんでした。通い慣れた友人宅で5～6人規模での自宅サロンが立ち上がったことで、大人数に馴染めなかったご本人も社会とのつながりを感じられるようになりました。20分ほどおしゃべり会で世間話や近況報告をした後、参加者共通の趣味であるマージャンを2時間ほど楽しんでいます。

タイトル

たんぽぽサロン

きっかけ

一人暮らし高齢者の集まる場所がないため、定期的に顔を合わせる機会を作りたいとの意見があった。

メンバー

東神明町町内会長、民生委員、
東神明町住人
地域福祉コーディネーター

取り組み内容・活動内容

講師派遣事業を利用し、東海記念病院さぼてんクラブを講師にゴムバンドによる運動の指導をしていただきました。毎週木曜日10時からゴムバンドの運動を柱にサロンを発足しました。サロンの名前は参加者の皆さんと考え「たんぽぽサロン」となりました。月の2回は無料講座やボランティア、春日井市介護予防講師派遣事業なども利用しています。月会費を500円として近隣住民の方も受け入れています。

* 皆さんからの一言

毎日元気に暮らすために続けていきたい



近所の方を誘いたいと思っている
健康になった気がする

良かったこと・成果・今後の展望

週に1回顔を合わせることで笑顔で会話ができるようになり、スーパーなどで会っても声をかけあうなど新たな交流の機会となっています。また、杖をついての参加だった方が杖を使わずに参加されるなど目に見える成果も出ています。コグニサイズを行うこともあり、お互い間違っても笑い合いながら挑戦しています。末永く継続出来るよう仲良く楽しくやっていきたいと思っています。

タイトル

あなたの街のお助け活動～訪問型ちょっとお助けサービス～

きっかけ

- ・町内は、独居高齢者が多い地域。我が事として、どんなサポートがあると安心だろうか？
- ・サロン参加者が今後加齢等で参加できなくなった時、どのように繋がり続けられるか？
- ・参加者が減ると補助金延長要件を満たせず運営継続そのものが困難になるのではないか？

メンバー

- ・不二フレンズクラブ（老人クラブ）
- ・民生委員

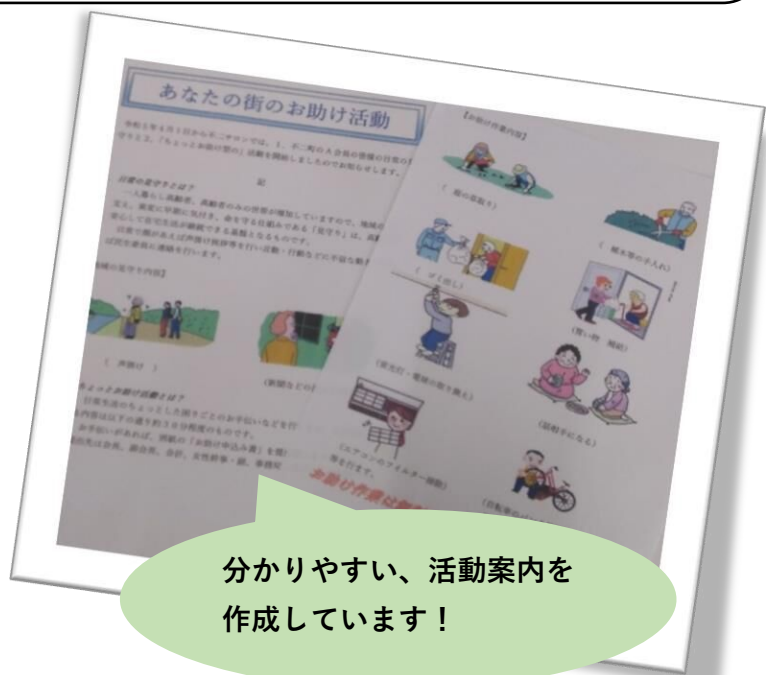
取り組み内容・活動内容

不二フレンズクラブサロンにて、会員同士の「見守り」「ちょっとお助け活動」を開始

【内容】見守り：声掛け、新聞などの溜まり観察など

ちょっとお助け活動：庭の草取り、植木の手入れ、ゴミ出し、買い物、話し相手など

グループワークの様子



分かりやすい、活動案内を作成しています！

良かったこと・成果・今後の展望

認知症の疑いがある方について「どのような事に気を付けて見守ったらいいの？」そんな、会員の疑問から、認知症サポーター養成講座を開催。あるとよいサポートについて話し合い、サロン継続の課題解消も含め、ちょっとお助け活動がスタートした。認知症に理解のあるクラブとなったことで、親族も相談しやすい会となっている。

NO.7	包括名	地域包括支援センター南城
------	-----	--------------

タイトル

ラジオ体操 & 中国気功体操の取り組み

きっかけ

コロナ禍により、活動量が低下し、筋力低下等のコロナフレイルが増えている。介護予防目的で、体操教室等、開催したいが、開催方法が分からない。

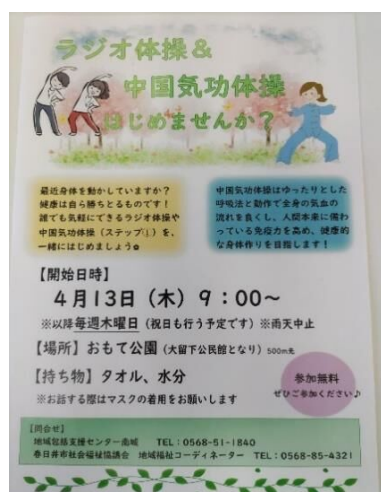
メンバー

大留下区の近隣住民

取り組み内容・活動内容

毎週木曜日午前9時から、大留下公民館の隣のおもて公園でラジオ体操第一、呼吸法、中国気功体操を実施。

第2木曜日はおしゃべり合いを兼ねている。（第2木曜日は大留下公民館で実施）



夏は日陰
で実施。



配布チラシ



7月初旬の様子

良かったこと・成果・今後の展望

参加者からは、「自然の風を感じてやるのは気持ち良い。後からじわっと汗が出る」と好評。また、立ち上げの代表の方からも「開始して3ヶ月経った。これからも続けたい」と意欲的。平均20名ほどの地域住民が参加。

おもて公園だけでなく、大留下公民館も活用しながら、活動の充実を図っていく。

タイトル

ラジオ体操の取り組み

きっかけ

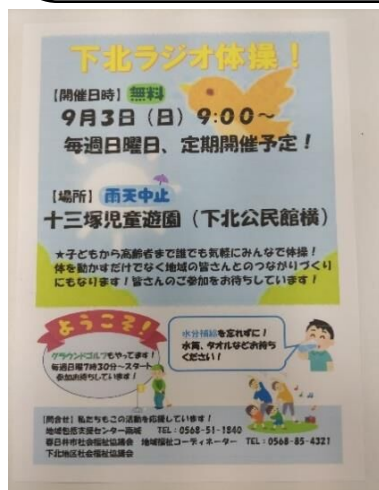
老人会会員とサロン会の参加者が同じ顔ぶれで新規参加者がなかなか増えない。そのため、地域で集まれる活動を増やしたい。

メンバー

下北寿会（老人会）のグランドゴルフ参加者、十三塚町近隣の高齢者及び子どもたち

取り組み内容・活動内容

毎週日曜日、グランドゴルフ終了後の午前9時から、十三塚児童遊園でラジオ体操第一を実施。



配布チラシ

当日は晴天に恵まれ、35℃を超える暑い日となりました。



ラジオ体操開始日の様子



良かったこと・成果・今後の展望

初回の参加者は20名弱(内、子ども3名)で、12/10の参加者は22名(内、子ども6名)と参加者数は安定しており、地域住民の間でラジオ体操への参加が定着しつつあると思われる。

地域住民同士が参加の声掛けを継続し、近隣住民の参加者を増やしていけたら良い。

タイトル

我逢人クラブ 共に生きるためのつながりを創る

きっかけ

自ら主体的に自分たちの生活を見直しながらSDGsの暮らし方を実践し、その実践を通して地域との関わり合いを拡げて高齢者の見守りなども行っていこうと立ち上がった。

メンバー

クラブ発起人とその有志たち

取り組み内容・活動内容

会は毎月火曜日に行っており、月ごとに企画（古布を利用した作品作りなど）をして開催、昨年10月31日の例会では、会員の一人の故郷である岐阜県の恵那地方のソウルフードである五平餅を作成した。会食会に近隣の高齢者世帯に出席を呼びかけて、高齢者の皆さんのほっとする時間をつくりながら、近くに住まう独居の高齢者にも五平餅を届けて見守りを行った。

我逢人クラブの様子

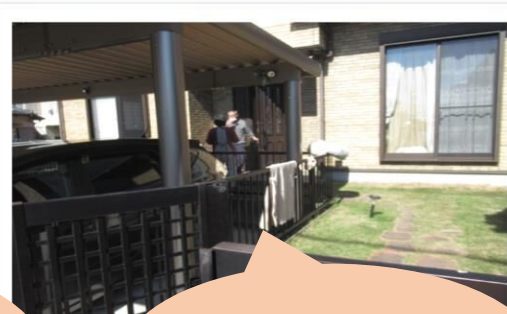
古布を再利用した
エコパック作り



糀を使った調味料
作りを学ぶ



五平餅を作って近
所の高齢者を招待
しました。



近所の独居の方にも
お届けしました。

良かったこと・成果・今後の展望

「我逢人」とは禅の言葉で、「人は人との出逢いによって、人生を大きく変える可能性がある」という考えを表しているそうです。地域住民の関係が希薄となっている昨今、高齢化にともない孤立化が進むため繋がりが必要であり、「我逢人」の言葉とおりに広く参加を募り次世代に活動が繋がっていくことを目標としています。今後も運営状況などを見守っていきます。

タイトル

コミュニティナース活動「屋台みこって」

きっかけ

六軒屋地区には緑道や公園があり地域の財産。緑道を活かした活動がしたい。ウォーキング大会なども無くなり、高齢独居や夫婦のみの世帯が増え、地域内の関係の希薄化で活動の場が無くなっている。

メンバー

屋台みこって代表と協力者

取り組み内容・活動内容

10月から発起人自宅のガレージを活用して、高齢者に対しての健康相談会を行った。自作屋台を出してコーヒーなどを提供、近所の高齢者や緑道を行きかう高齢者へ声掛けをして気軽に立ち寄ってもらえるような場として周知をした。今後、毎月第三土曜日の10時から12時頃の予定で開催していく。要望があれば他の地区まで出張も行う。

屋台みこっての様子

幟を作りました。



立ち寄られた方にはゆったりと過ごしてもらっています。

趣味のことなどの話から健康のことなど程よい距離感で話せます。

他地区のサロンへ出張してきた様子です。

良かったこと・成果・今後の展望

既存の地域関係者らのご理解もあり開始当初から住民同士声をかけてくださり参加人数も15名以上と良いスタートが切れました。今後、屋台の広報の仕方を改善しながら「相談窓口」、「安心な居場所」、「交流の場」としての機能を強めていきたいとのこと。来年度も引き続き、運営状況など確認していく。

タイトル

これからもお互いが安心な送迎サポートを💪 サロンの仲間同士の助け合い

きっかけ

免許の返納や足腰が弱ることで、交流の場に来られなくなる人がいる。近くまで迎えに来てもらえたら参加できるのに…。サロン参加者が自宅からサロンまで送迎しているけれど、何かあったらと思うと不安はある。

メンバー

地区社協会長、民生委員、地域住民、介護支援専門員

取り組み内容・活動内容

住民同士の助け合い活動として、送迎や送迎前後のサポートなど従来から行っていたものを事業化（訪問型サービスD）していくことで、無理なく続けていく。

担い手側もルールがあると安心できる。補助金などを活用し、保険加入することでドライバーの負担軽減も図っていく。サロン活動の周知にもなる。

コロナがまた感染拡大しているなか
地域で何をしていくべきなのか・・・？

外出できていない人への働きかけ？
サロンに来られなくなった人を訪問する？



今の地域での課題やサロンの必要性について、
みんなで話し合うため、地域ケア会議を行うことに。



活動の周知

担い手不足

地域福祉コーディネーターと相談しながら…

実際に行っていることを事業化！！



良かったこと・成果・今後の展望

サロン活動を継続することができた方が増えた。

すでに実施していることを無理なく継続していけるように、事業化したことで、負担軽減でき、担い手不足の解消に繋がっていると良い。

タイトル

ふらっと来てね😊 気軽に気楽に
～ひまわりサロン～

きっかけ

近隣の飲食店がいくつか閉店してしまい、近所で歩いて出かけられる、集まりの場所がなくなってしまった。



地区社協が月2回サロンを開催しているが、もっと集まりたい。
他地区の友人も参加できると良い。

メンバー

老人会会長、老人クラブ連合役員、
区長



取り組み内容・活動内容

公民館を利用し、だれもが気軽に集まれる場所をつくることによって、閉じこもり予防と地域の見守りあい活動に繋げていく居場所づくり。

公民館で元々地区社協が木曜日に月2回サロンを行っているため、他の木曜日で月2回サロンを開催する。木曜日には何らかの集まりをしていると認知してもらい、気軽に他地区の方も参加してもらえるようにした。



良かったこと・成果・今後の展望

暑い時期は涼みに来てくれるだけでいい、気軽に気楽に。ここに行けば誰かに会える。そんな始まりから、エンディングノートや介護予防に関することを一緒に学んだりできる機会もあるサロンになった。地域の皆さんがふらっと集まれる場所として存在感を増していけると良い。

タイトル 地域貢献の一步が『誰もが安心できるまち』へ ～東部中学校区 たすけあいパーキング～

きっかけ

介護サービスを利用予定の高齢者宅には、車を停める場所がない。隣近所で駐車場を貸し借りできる関係もない。



店舗などが多いため、店舗などの空いている駐車場を借りれないだろうか？

メンバー

地域ケア個別会議⇒民生委員、サービス事業所

地域ケア会議⇒町の電気屋さん、民生委員、サービス事業所、ケアマネジャー、地域福祉コーディネーター

取り組み内容・活動内容

地域の中で車を駐車できる場所、ゆとりのある場所を貸したり借りたりする仕組み

- ①たすけあいサポーターへ、パーキング利用希望者が連絡する。
- ②利用希望者はパーキング情報を提供してもらい、必要事項を利用許可証へ記載する。
- ③パーキング利用時は、許可証をダッシュボードに置く。
- ④必要なくなったら、たすけあいサポーターへ許可証を返却する。

東部中学校区『たすけあいパーキング』のご協力依頼

●きっかけ・経緯

- ・東部中学校区内に在住の高齢男性
- ・介護サービスを利用予定



自宅の駐車場は、他の車が停める場所がない...

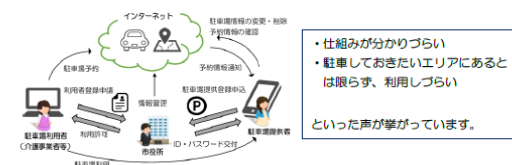


居宅介護のケアマネジャー・ヘルパー等

- ・近頃は月極駐車場と家が多い。
- ・春日井駅に近いので、コインパーキングも空いていないことが多い。
- ・取り締まりが多く、一時停車で路上駐車ができない

<春日井市 ハートフルパーキング>

実際に『ハートフルパーキング』という医療・介護事業者や春日井市の認定調査員等が、駐車スペースのないお宅を訪問する際に、登録されている駐車スペースを一時的に借用できる仕組みがあります。しかし...



⇒ 必要な時に地域の中で貸したり、借りたりできる新たな仕組み『たすけあいパーキング』をつくりたい！
そこで、協力して下さる人・お店を探しています！

●たすけあいパーキング

協力を承諾してくれているお店(現時点)

- ・篠木町近隣の3店舗
- + 近隣のお宅の空いている駐車場も、貸し出しの許可を頂いています

協力依頼チラシ

東部中学校区 たすけあいパーキング 利用許可証

福祉サービスの提供のため、一時的に駐車することを認めます。
※本許可証をダッシュボードの見える位置に置いてください

場 所: No.

利用者記載欄(事業所名・電話番号)

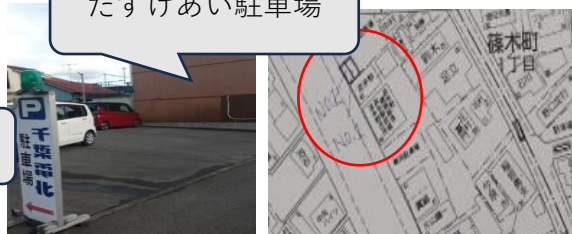
事業所名:

電話番号:



たすけあい駐車場

年 月 日 発行



良かったこと・成果・今後の展望

地域貢献の仕方がわからない企業や事業所は少なからず存在し、タイミングよく企業へ協力依頼を行う事で地域活動に参加してもらえることがわかった。今後は様々なニーズを企業等へ提供することにより、地域活動への参画を拡げていきたい。

タイトル

大縄手にっこり会

きっかけ

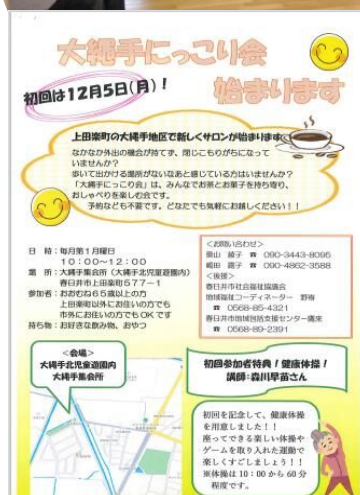
大縄手地区にはサロンや老人会がなかったため、隣町のサロンまで車でを行っている方が多かった。隣町のサロンには歩いて行くことは難しく、利用がしにくかった。そこで歩いて行くことができる場所に少人数で交流ができる場を立ち上げるようになった。

メンバー

大縄手地区自治会長
元民生委員
地域住民

取り組み内容・活動内容

第一月曜日に地域の集会所にて、各自飲み物やお菓子を持ち寄り、茶話会形式で交流を図っている。包括の出張講座による健康講話や講師派遣事業なども活用し、サロン運営をしている。



持ち寄ったお茶とお菓子で茶話会です。

ソフトバンクの方に講師をお願いし、スマホ教室を行いました。希望者には「アイチポリス」のアプリをダウンロードしていただきました。

良かったこと・成果・今後の展望

サロン代表者や協力員の負担を軽減するため、補助金の申請を行わず、各自飲み物やお菓子をもち寄ることで、経費がかからないサロン運営ができています。また、大縄手地区は小牧市との境目に位置する地区のため、参加者は大縄手地区の住民に限らず、参加したい人が自由に参加ができるようにし、広く参加者の募集を行っている。今後も、参加者が気軽に集まれる場として、活動が続けていく。

タイトル

畑を通じた地域交流「ファーム桃山」

きっかけ

NPO法人で農業に取り組んでいた方が、活動を卒業することとなった。これからは地元の方との交流がしたいと思い、機会を探していた。そこで、グレイスフル春日井で休耕地となっていた畑を活用し、地域交流の場を立ち上げることとした。

メンバー

桃山区区長
元上田楽区區長
民生委員、地域住民
ケアハウス住民

取り組み内容・活動内容

毎月第2、第4金曜日に、作物の植え付けや草抜き、水やりなどを一緒に行う。畑仕事やちょっと一服の時間などに参加者同士で交流を図っている。一人では畑仕事が出来なくなった方でも、“みんなと一緒に”であれば取り組むことができると喜ばれている。

畑サロンが始まります！
(ファーム桃山)

初回は10月27日(金)
10時から
毎月第2第4金曜日開催！

地域の方から、元々農業をしていたけど大変になってきたので、手放してしまっただけでも、一緒に畑仕事をしてくれる人がいたら、もう一度やりたい！とお声をいただきました。

そこで、グレイスフル春日井にある今は休耕地となっている畑で一緒に畑仕事をして下さる方を募集しています。

活動は自由！
上記日程で作業は行いますが、都合のつく方だけでOK！それ以外の活動は自分のお好きなタイミングで構いません。

道具もあります
クワやスコップなどの農具を用意しています。少し高いですが、水遣りも自由にお使いいただけます。道具を寄付して下さる方も募集中！

収穫祭を行いたい
採れた野菜で、来年の秋に芋煮会などを行い、地域の皆さんと交流を深めたい！（できるというならと思っています）

助成金制度などを活用し、種や苗を購入します。それ以外に育てたいものをご持参いただいても構いません。

植えはグラウンド横にありです

《お問い合わせ》
春日井市地域包括支援センター鷹来
電話：0568-89-2391
FAX：0568-89-2486

グレイスフル春日井の航空写真です



玉ねぎやじゃがいもなどの植え付けをしました。



会長の差し入れで一服しながら、交流をします。

地域への回覧板にて参加者の募集をしました。

良かったこと・成果・今後の展望

初回には24名の参加があり、玉ねぎやニンニク、じゃが芋などを植えた。来年の秋には子どもも含めた地域の方を招いて、収穫祭や芋煮会を開催したいと考えている。たくさん収穫が出来た場合は、参加者が経営している喫茶店で販売し、収益をサロンに還元できる仕組みを検討している。参加者から「施設入所者にも土に触れてもらいたい」との意向があり、車いすが通れる通路の整備や屈まずに作業ができるプランター菜園も計画している。

タイトル

地域で楽しく介護予防

「スマイルクラブ」が始まりました！

きっかけ 町内に新しくデイサービスが開所したことを機に、複数の高齢者から「介護予防のためにデイサービスで運動したい」という相談が当センターに寄せられた。歩いて通える身近な場所で運動ができれば、必ずしもデイサービスを利用しなくても良いのではないかと考え、地域ケア会議、介護予防講師派遣事業を活用した3か月の試行開催、コロナによる中断を経て、令和5年4月に正式に活動を開始した。

メンバー

地区社協会長、区長・副区長、老人会会長、民生委員、サロン協力員、東海記念病院さぼてんクラブ、地域福祉コーディネーターで話し合いを行い、有志メンバーで住民主体活動として新たに活動を立ち上げた。

取り組み内容・活動内容

八田公民館にて月1回（毎月第3火曜日 10時～11時30分）、愛知県健康づくりリーダーに講師を依頼し、ゴムボール等を使用した体操を実施している。



地域ケア会議



ある日の活動の様子

良かったこと・成果・今後の展望

平成31年4月から話し合いを開始し、令和2年4月に活動の立ち上げを予定していましたが、新型コロナの流行により中断を余儀なくされていました。3年の間、スマイルクラブの役員の方々が活動の開始を諦めることなくタイミングを計り、ようやく活動が開始できました。みなさん、スマイルいっぱい楽しく体操されています。

タイトル

歩いて行ける場所にサロンを作りたい！

ににこサロン(水林公園)

きっかけ 令和1年開催の地域協議会にて、柏原中学校校区南部エリアに高齢者の集まる場所がないという課題を取り上げた。その後、令和2年に有志のメンバーで会議を行い、お試しのサロン会を開催する予定となったが、コロナで中断。3年以上を経て、令和5年に再度話し合いを再開した。

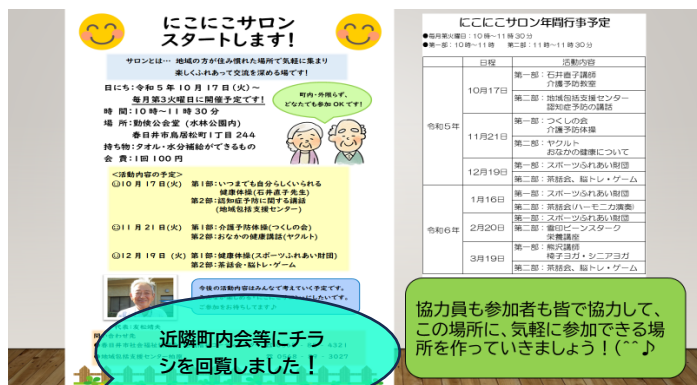
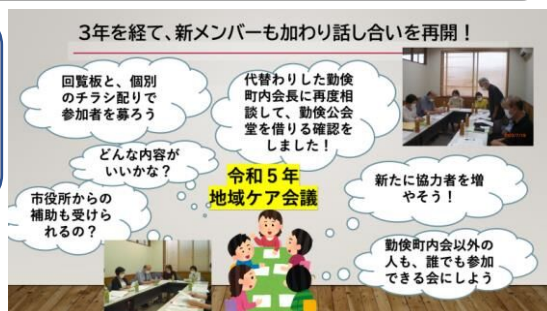
メンバー

近隣町内会会員、民生委員、ボランティア活動員、地域福祉コーディネーター、地域包括職員 他

取り組み内容・活動内容 水林公園内勤俣公会堂の活用について、勤俣町内会の合意を得た上で、住民主体サービス補助制度を利用し、誰でも参加できる形でサロンを立ち上げた。令和5年10月17日から月に1回、第3火曜日の10時から11時半の予定。軽運動や健康講座、ゲーム・脳トレ・茶話会等介護予防に関する内容で開催していく。



令和2年から令和5年へバトンをつないで...



良かったこと・成果・今後の展望 コロナ禍の3年以上を経ても当初の思いが消えることなく、再度話し合いを重ね、立ち上げに繋げることができました。老人会が閉会してから、町内会の行事以外に使われていなかった勤俣公会堂に久しぶりに笑顔が集まり「こういうのいいね...これからも参加したい!」と、皆さん継続開催を楽しみにされています。サロン継続のために、運堂を手伝ってくれる協力員さんも募集しています!

タイトル

男性のたまり場 参談会

きっかけ

元宮大工で職人気質の一人暮らしの男性。
他者との交流は苦手地域から孤立していた。
地域で男性が得意な事を活かせる場所があれば元気になるのではないかな。

メンバー

地域福祉コーディネーター、町内会会長
民生委員、地域住民等11人で話し合いを行った。

取り組み内容・活動内容

地域で孤立した高齢男性が活躍できる地域づくりをテーマとし、「みんな参加型」「みんな主役」のサロンとしてまずは健康作りで顔見知りになろうという事で、住民主体サービス補助制度を活用して男性の健康体操教室を月2回開設する事になった。その中で物作りに長けている人や興味がある人達で2月の勝川弘法市出店に向けて物作りに取り組んでいる。



参談会

シニア向け介護予防体操
第2・第4火曜日

プロジェクト名

雑談、歓談、懇談から

★★参談会★★



良かったこと・成果・今後の展望

既存のサロンは女性が多く、男性が入りにくい状況であったが男性中心のサロンなら行き易いという声があった。まずは健康体操のサロンを立ち上げた事で参加者が多く集まり、様々な特技を持つ方が集まった。勝川弘法市出店に向けては地域の人に自作品を披露できる喜びと緊張感で物作りに意欲が出ている。今後も男性高齢者の生きがいの場として活動を展開していく。

タイトル

家族介護者のおしゃべり会『ほっこりわが家』

きっかけ

認知症の夫を介護している妻より、介護の悩みを誰にも話せず、疲れてしまい精神的に追い詰められているという相談があった。

メンバー

認知症家族介護者、地域住民

取り組み内容・活動内容

認知症の家族を介護している人や地域住民が集まり、介護についての悩みや経験を気軽に話し合うことでストレスの軽減を図り、介護アイデアの情報共有を行う。メンバーの別宅にて、月に1回（第2木曜日）、1時間半程度。



メンバーの方の
手作りおやつです！



良かったこと・成果・今後の展望

同じような介護の悩みを持つ人同士なので、気持ちが楽になり息抜きができたとの声も聞かれた。今後は、クリスマス会などの季節の行事なども取り入れて、参加者がほっこりする時間・空間が作れたらいいなと考えている。

地域ケア会議報告会 アンケートご協力のお願い

本日は、「令和5年度地域ケア会議報告会」にご参加いただき、ありがとうございました。今後の地域包括支援センターの取り組みをよりよいものとするため、アンケートを実施します。

つきましては、下記の URL または QR コードからアンケートサイトにアクセスしていただき、ご回答ください。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、何卒ご協力をお願い致します。

【URL】

[https:// forms.gle/NJwVN8hYm13X453P9](https://forms.gle/NJwVN8hYm13X453P9)



※回答の内容につきましては、目的以外には使用しません。

※アンケートの締め切りは 2月末日 です。



令和5年度 地域ケア会議報告会
～地域ケア会議の参加者と創った取り組み～



令和6年2月19日

春日井市地域福祉課
春日井市地域包括支援センター